一年学年だより

No. 7 11月号

令和7年11月4日 106HR

AI (人口知能) との付き合い方

- ○「秋の魅力」について100字程度で作文しましょう。
- A 紅葉が山を染め、空は高く澄み渡る。旬の味覚が食卓を彩り、心と体を満たしてくれる。過ごし やすい気候の中、読書や芸術、スポーツを楽しむことができる、豊かな季節だ。
- B 子どもの頃、家族でよくウォーキングイベントに参加した。高く澄んだ空と紅葉の見事なコントラスト、そして皆でほおばった新米のおにぎりの味が、毎年秋になると思い出される。

ようやく秋らしい気候となってきましたね。冒頭の文章は、「秋の魅力」をテーマに 100 字程度で作文したものですが、一つはA I が、もう一つは筆者が書いたものです。答えは、A : A I /Gemini、B : 筆者でした。A I は、数秒で美しい文を作り出してくれました。私の方は、乏しい表現力ながら、秋と言えば鮮明に思い出される、私にしかない思い出を書いてみました。どのような違いを感じましたか。

さて、AIの存在は、みなさんにとってどのようなものでしょうか。一日の始まり(起床)から終わり(就寝)まで、どれほどAIと過ごしているかお気付きですか。IT技術は日進月歩で進化し、学校現場でも様々な形でAIが強力なパートナーとして存在しています。

今年の夏休みに、英語の動画作成及び提出を課題にしました。"Welcome to Joshua's channel!" という ALT の先生が作成したモデルを参考にして、自分のお気に入りエンターテインメントを紹介するものでした。1 学期中に、アプリやAI を使って、英文原稿作成や動画撮影、その提出方法を練習し、いざ挑戦! 教員側も初めてのチャレンジでしたが、独創的で興味深い動画の出来栄えに感銘を受けました。みなさんに披露したいと思われる作品もたくさんありました。多くの生徒が、AI を使って原稿作成をしましたが、冒頭の作文と同様に、やはり高い知能を有するAI も、個人の好みや経験などの情報は持ち得ていないため、今回の動画は、生徒のみなさんとAI の二人三脚で完成させたものと言っても過言ではないでしょう。(保護者の方へ:お子様の作成した動画をぜひご覧になってみてください。)

「AIはあくまでツールであり、最終的な判断を下すのは人間である、という意識を持ちましょう。」というアドバイスをAIからいただきました。私たちの生活の中で、情報倫理やプライバシーなどを十分に配慮し、互いを高めることのできる良きパートナーとしてAIと付き合っていきましょう。

(106HR担任)

dd P P d

「続ける力」

私は、中央高校で「ホッケー」という競技に出会い、気付けば10年続けています。(29期生です。)自分でもこんなに続けられるものかと少しびっくりしています。10年と聞くと長いように感じますが、実際は「もう少し頑張ってみよう」の積み重ねです。長く続けているとうまくいかないことも多く、「やめたいな」と思うこともありますが、不思議とまたやりたくなるものです。たくさんの仲間や素晴らしい経験にも出会うことができました。きっと好きという気持ちとここまできたという小さな誇りがあるからだと思います。得意なことでも、続けるには根気と気持ちが必要です。何かを続けるのは簡単なことではありません。コツコツ積み重ねた時間は、ちゃんと自分の力になります。すぐに結果が出なくても、その努力は決して無駄にはなりません。皆さんも自分の好きや頑張りたいことを大切にして少しずつでも続けてみてください。「やめないで続ける」ということがきっとこれからの皆さんの自信につながるのではないでしょうか。

(106HR副担任)

